# 球磨工業高校　教務だより　３月号

令和２年（２０２０年）２月２９日発行

**「社会人基礎力～前に踏み出す力～について」**

３年生が卒業し、いよいよ２年生は最上級生、１年生はやがて先輩と呼ばれる立場となります。現時点での自分の立ち位置とやってきたことをしっかりと見つめ、新年度へ向けて取り組みたいことをまとめる時期です。「やるべきこと(いやでも絶対やらないといけないこと)」と、「やりたいこと(やりがいを感じること)」は似ているようで違います。ひとつでも多くのことをやり抜きましょう。

今月は「社会人基礎力」の３つの能力、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力から、最後に「前に踏み出す力」を取り上げます。３つの能力の中で、最も結果に直結する力なのではないでしょうか。

**『前に踏み出す力（Action）』**

**～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～**

**主体性**
物事に進んで取り組む力

**働きかけ力**
他人に働きかけ巻き込む力

**実行力**
目的を設定し確実に行動する力

何かを成し遂げようという時には、準備をするところから取りかからなければ何も始まりません。その準備は誰がするのでしょうか？お父さんやお母さんですか？先生方ですか？学校生活では、先生方が数多くの準備をしてくださっています。家庭生活では、家族がたくさんの準備をしてくださっています。生徒の皆さんはその準備のおかげで、スムーズに取りかかれていることに気づいていますか。皆さんが様々なことに取り組みやすい状況は、周りのサポートで作り出されています。

では、自分がやりたいこと(もっと粘り強くなりたい、試合で勝ちたい、成績を上げたい等)、あなたに任されていること(係や委員の仕事、担当する掃除場所、部活動での役割等)について、どうやって成し遂げますか？家族や先生方、周りの人はヒントやアドバイス、指示を与えてくれますが、自分事として捉え、何が必要か考えて準備し、取りかかるのは“全て自分次第”です。あなた自身が前に踏み出さなければ何も始まらないし、何も成し遂げられません。

進んで取り組む主体性が無ければ、言われたことしかできなくなります。自分一人で成し遂げられなければ、周りに頼って、他の人を巻き込んでいくと、大きな事を成し遂げられるようになるかもしれません。できない理由を探すより、何事もまずは取りかかること。行動していくことで１ミリずつでも前進すれば、いつか成し遂げられる時が来ます。小さなことからでかまいませんので、前に踏み出してみましょう！

## 「コトと準備」

教頭　染村　俊浩

平成で始まった今年度も早いもので年度末の月になりました。3 学期が始まるときに「次の年度（学年）への準備の学期でもある」と言われたことを覚えていますか。

そこで、準備という言葉について考えてみると。先ず、辞書には「あるコトをうまく行うために、前もって必要なものをそろえたり態勢を整えたりすること。」と解説してあります。この「コト」とは目的や目標であるわけですが、皆さんの高校生活の「コト」は何でしょう。色々な考えがあると思いますが、多くの生徒諸君が本校への入学動機として就職という目標を持って入学したのではないでしょうか、そして、高校生活での「取組」、「頑張り」すなわち、学びは全て就職のためと考えてはいませんか？

皆さんが高校で選択する進路は、「ゴール」ではなく社会人としての「スタート」です。これまで、また、これからの学びは進路を決めるためだけではなく、現在や将来のそれぞれの人生を幸せに送るための積み重ねの一つです。

高校での学びとその先の人生を植物に喩えて考えるならば、土を耕し肥料をまき、種をまき、双葉が出るところまでが高校での学びでできることではないでしょうか、その先の本芽を出し、さらに根を張り、茎を伸ばし、花を咲かせ、実をつけるためには、更に学び続けなければならないのです。

学びは知識を得るだけでなく、日常の生活の中にも学びはあり、周囲の人との何気ないやり取りの中にも学びはあるのです。種々の学びの中に人としての成長もあり、何かを学ぼうと意識すること自体が、学び続けることになり、力になります。

皆さんの前には、色々なチャンスが必ず巡ってきます。それは仕事上のことかもしれないし、普段の生活に関わることかもしれません。あまり無理せずに何気なく掴めるものもあれば、勇気と力を振り絞っても掴めるかどうか分からないものもきっとあります。

チャンスが巡ってきたときにそれに気づき、見逃すことなく掴むために準備が必要なのです。全ての学びがそのための準備であり、更に、学びにより準備した力を発揮する原動力として、挑戦する力、一歩踏み出す力が必要です。それは、自分自身を前進させる勇気でもあります。

自分自身の人生で美しい花を咲かせて立派な実をつけるために、学びを積み重ね、前向きに挑戦する気概を持つことで、来たるチャンスに向けた素晴らしい準備ができることを期待します。

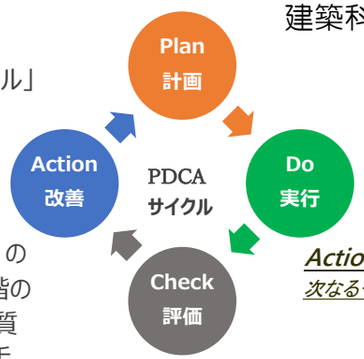
## 「踏み出す勇気はあるか」

建築科・陸上競技部監督　三重野　哲平

みなさんは「ＰＤＣＡサイクル」という言葉を知っていますか？

Ｐｌａｎ（計画）
→Ｄｏ（実行）
→Ｃｈｅｃｋ（評価）
→Ａｃｔｉｏｎ（改善）の

頭文字をとったもので、４段階のサイクルの繰り返しによって品質や生産管理を円滑に進める手法です。この中のＡｃｔｉｏｎ（アクション）こそが次なる一手への糸口となり、思いがけない効果を生み出すのです。




*Action こそが次なる一手への糸口*

では、人は何を改善（アクション）すれば前へ踏み出せるのか。「心」すなわち「変化」しかないと思います。大げさかもしれませんが、これからの人生を生きていく覚悟がない者に、何かに挑戦する勇気（変化）は湧きません。人は月日（年齢）を重ねる毎に求められる質が高くなります。君たちはもうすぐ進級です。要求が高くなります。やらなければいけない事、やめなければいけないもの。気づいているはずです。授業中、楽していませんか？誰かが当てられたら考えるのをやめる。部活中、楽していませんか？練習の意図を考えず、漠然と練習する。その瞬間にも踏み出すチャンスは逃げています。楽をしてリスクから逃げていると、楽しい人生なんて待ってはいません。変化を恐れず立ち向かうしかないのです。情熱、気力、モチベーション、、、あなたはどんな武器を持っていて、どのフィールドなら勝負できますか。先生や友人はきっかけは与えてくれます。結局は最後に踏み出すのはあなたです。新たに心を燃やしてみてはどうでしょうか。

## ３月の行事予定

| 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2<br>9 | 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、国や県の要請を受けて、3 月 1 日(日)から 3 月 16 日(月)まで臨時休業をすることになりました。登校再開日は 3 月 17 日(火)とします。生徒の皆さんは、この期間は基本的に登校できませんし、部活動も練習試合や校外活動等も含めて休止することになります。自宅で家庭学習を中心とした生活を送ってもらいますが、各教科から課題が指示されますので、休業後の提出に向けてしっかり学習に取り組んでください。この期間中、進路指導や進級等について対応が必要な人には、個別の対応を行うことがありますので、その際は担任から連絡をします。また、臨時休業の趣旨を考えれば当然のことですが、不要不急の外出や不特定多数の人が集まる施設や場所への立入は極力避けるようにしてください。17 日(火)に会えることを楽しみにしています。 | | | | | |
| 16 生徒家庭学習 | 17 (短)<br>合格発表 | 18 【月曜日課】<br>(短)(服) | 19 教室移動<br>教科書販売 | 20 春分の日 | 21 | 22 |
| 23 クラスマッチ | 24 修了式<br>午後：合格者招集 | 25 | 26 | 27 転退任式 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | 4 月の行事予定：　8 日［新任式･始業式･入学式･入寮式］<br>9 日［対面式･部活動紹介］、10 日［交歓会］、17 日［部活動編成］ | | | | |